

# コラボレーションセンターを活かす教育

## について考える



主催：札幌学院大学 FD センター／札幌学院大学コラボレーションセンター  
 日時：2015年3月6日（金）13:00～15:00  
 会場：コラボレーションセンター「スペース3」多目的セミナールーム  
 対象：テーマに関心のある教職員の方（事前の申し込みは不要です）

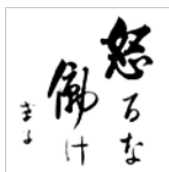
2月4日、大学のど真ん中、C館2階にコラボレーションセンターがオープンしました。学長はオープニングセレモニーのあいさつの中で「コラボレーション（協働）は本学の理念の一つ。学生と教職員が協働して様々な課題に取り組むための施設として大いに使われることを期待しています。」と述べています。

「学びの可視化によって、クラブやサークルに入っていない学生にも刺激を与え大学全体にイキイキが広がるような施設にしたい」コラボレーションセンター長の佐々木冠先生は学びの可視化効果について述べました。

さて、学びたいという意欲はどうやったら学生から引き出せるのか。またそれを行動に繋げるには何が必要なのか。それは一体どのような教育なのか。コラボレーションセンターを活かすための次の課題はここにあるのではないのでしょうか。こういう視点でユニークな教育的取組みを行っている大学があります。それが東京の郊外、小平市にある嘉悦大学です。「働ける大学」他のアイデア溢れる取組みを中心になって進めて来られた嘉悦大学の白鳥成彦先生をお招きして、「イキイキ」を増殖させる教育について考えるワークショップを開催します。多くの教職員のご参加を期待しております。

嘉悦大学の特徴（裏面参照）

- 楽しい大学 カタリバ、「未来履歴書」を使った面白い基礎ゼミナール
- 学びあう大学 24時間キャンパス TA、SA 制度「教える側」になって学びあう仕組み
- 挑戦する大学 学生の挑戦意欲をバックアップ
- 働ける大学 学生がそこで「働ける大学」、各種メディアで取り上げられ全国的に有名に



建学の精神

「怒るな 働け」



女子バレー部

大学日本1の実績を持つ  
強豪校

今回の研究会では、嘉悦大学でのご経験を白鳥先生から紹介していただき、学生の意欲を引き出す教育について参加者間で語り合ってみたいと思います。

### プログラム概要：

コラボレーションセンターを活かす教育について 事例報告（質疑応答含む）  
 白鳥 成彦 氏（嘉悦大学）  
 「働ける大学」と学生の心に火をつける基礎ゼミナール  
 フリーディスカッション



### 獲得目標：

- ・ 学生をイキイキさせる教育の内容と方法について理解を深める
- ・ 本学で「コラボレーションセンター」を活かす教育をどう設計するか、そのきっかけを得る

### 事例紹介者：

- ・ 白鳥 成彦氏（嘉悦大学ビジネス創造学部准教授 専門インタラクティブデザイン、人工知能）

麻酔科医を支援する麻酔ナビゲーションシステムの研究に取り組む。教育面では、小平市とビジネス連携をして商品「こだプリン」を開発。1万個を売り上げるなど地域との協働（コラボレーション）を通じた学生の育成を実践している。

## 嘉悦大学の教育の概要：嘉悦大学のホームページから抜粋



## 楽しい大学

「楽しむ」ことは成長の第一歩。4年間を通してユニークな課題やプロジェクトに取り組み、学ぶ楽しさを実感します。楽しければやってみたくなるし、もっと頑張りたくなる。だからカエツでは「学ぶことが楽しくなる」体験を豊富に用意しています。夢中になって取り組むほどに、成長している自分がそこにいます。

## 学び合う大学



カエツに生きる「半学半教」の精神。それは、先に学んだ人が後から学ぶ人に教えること。知らないことは聞き、知っていることは教える「学びあい」の中で、知識やスキル、コラボレーション力（協調力）が自然と身につきます。「家族のような関係」で、先輩と後輩の垣根を越えて学びあいのできる大学です。

## 挑戦する大学



新しい挑戦から、新しい自分が始まる。大学の4年間は、新しいことに挑戦し、飛躍するための大切な時間です。学生プロジェクト、地域活動、資格取得まで...。勇気をもって踏み出した瞬間、あなたの未来が動きだします。

やりたいことを自由に挑戦できる環境で、学生の挑戦意欲を全面的にバックアップします。

## 働ける大学



近年、嘉悦大学は「働ける大学」として注目されており、各種メディア・他大学からのヒアリングが増えています。校訓「怒るな働け」を現代的に解釈し、キャンパスで学生が教職員らと共に「働きながら学び、働きながら経験を積む」ことができるのが「働ける大学」です。HRC（ヒューマンリソースセンター）

キャンパスには学生がアルバイトできる環境が整っています。教室に座って講義を

聴くことだけが学びではありません。簿記検定の資格取得後チューターになったり、IT 活用やスキル向上の悩みに応えるヘルプデスクを務めたり、図書館でPOPを作成しながらスタッフとして働いたり...。学内でアルバイトを通して、自身の成長および職業観の形成に大きく役立てることができます。

